



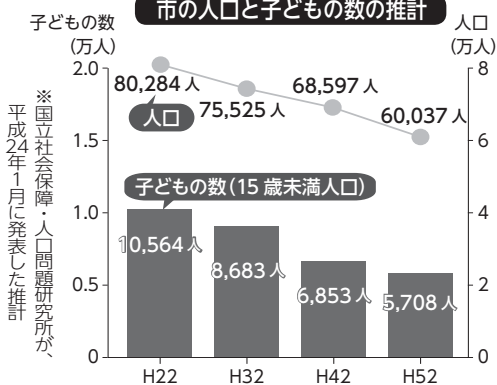
主な内容

1~6... 特集 **ありのママでー**
~不安のない子育て環境を目指して~

7... 国津の杜の行事 8... 12月の相談、まちづくり仕掛け人

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

市の人口と子どもの数の推計



※国立社会保障・人口問題研究所が平成24年1月に発表した推計

少子化対策は、市の重要課題
全国的に少子高齢化が進む中、市の人口、子どもの数(15歳未満人口)は、減り続けると予想されています。16年後には人口が7万人になると推計されています(左グラフ)。子どもが減るとまちの

活気が無くなっていきます。こうしたことから少子化対策は、市の重要課題の一つとなっています。
2回以上出産したママも妊娠を知ったとき不安
市では、妊婦の気持ちや子育て環境を知ることから始めました。平成23年1月から平成25年3月までに、妊娠届出を行った妊婦1577人にアンケートを実施したのです。

市では、「産み育てるにやさしいまちづくり」を目指して、妊娠・出産・育児の切れ目のない相談・支援の場やその仕組み作りに取り組んでいます。この取組みは全国各地から注目され、テレビや新聞などでも取り上げられています。今号では、これからの子育て支援のあり方を考えます。
☎健康支援室 63・6970

特集 **ありのママでー**
~不安のない子育て環境を目指して~

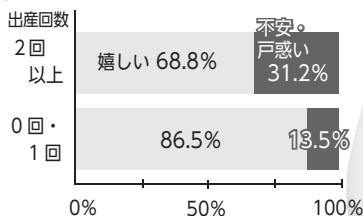


り、周囲の協力が得られないと感じていたり、経済的な問題が関連していたりするようです。
これまで、「出産や育児経験があるから慣れているだろう」と考えられていた出産2回以上の妊婦にも支援が必要ということが分かりました。
初めての出産の妊婦はもちろん、不安や戸惑いを持つ全ての妊婦、乳幼児の保護者が安心して子育てができるように、市や地域ではどのような支援ができるのでしょうか。

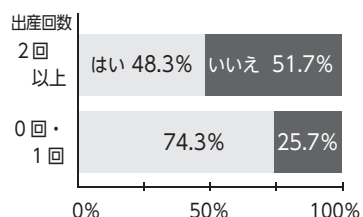
妊婦アンケート結果

※市に妊娠届出をした妊婦 1577人から回答

Q 妊娠を知ったときの気持ちは?



Q 予定していた妊娠ですか?



◎妊婦アンケートでは、他に「経済的な問題はあるか?」「出産時、協力者はいるか?」「出産後の生活は楽しみか?」などの質問に協力いただきました。

2ページ以降へ続く

特集 **ありのママで**— ~不安のない子育て環境を目指して~

名張版ネウボラ ~妊娠・出産・育児の切れ目のない支援~

市では、フィンランドの子育て支援制度「ネウボラ(※脚注)」を参考に、妊娠・出産・育児の切れ目のない相談・支援の場やその仕組みを作りながら「名張版ネウボラ」として、さまざまな事業を展開しています。

産前・産後の支援を強化

これまで市は、妊娠の届出を受けた後、生後1カ月以降に主任児童委員が乳幼児住宅全戸を訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問」まで、妊産婦と関わる機会がありませんでした。

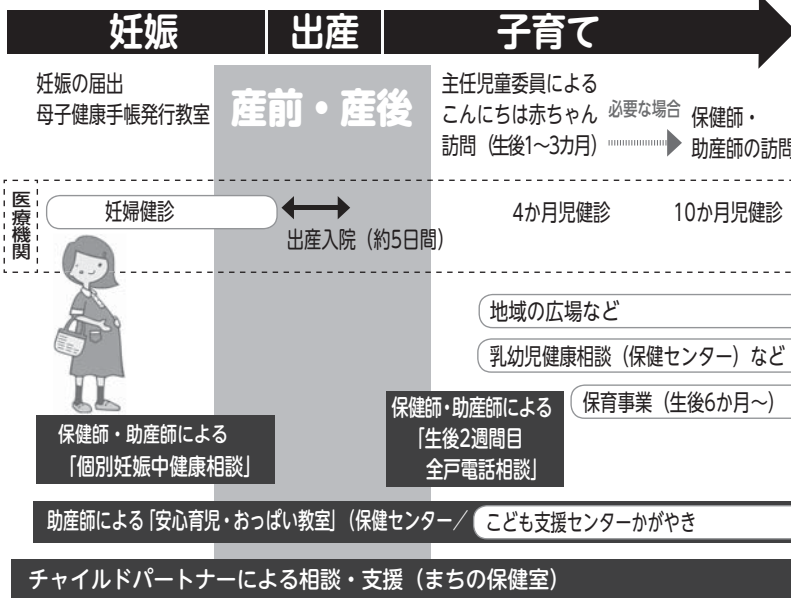
そこで、市では産前産後の支援を強化し、安心して出産・子育てできる環境を整備するために、フィンランドの子育て支援制度「ネウボラ」を参考に、妊娠・出産・育児の切れ目のない相談・支援の場、またその仕組みを作っています。これを「名張版ネウボラ」と呼んでいます。

市内全15地域には、福祉の専門職員(看護職、介護職)を配置し、子どもから高齢者までの身近な相談窓口としてまちの保健室があります。名張版ネウボラでは、まちの保健室職員を、妊娠から出産・育児まで継続的に相談支援を行う「チャイルドパートナー」に位置付けています。現在、モデル的に鴻之台・希中央地区の職員が「チャイルドパートナー」として活動しています。

今後、他のまちの保健室職員も、研修などを経て、「チャイルドパートナー」として、活動していく予定です。

助産師による相談を開始

「こんにちは赤ちゃん訪問」でのママたちへの聞き取りの中で、出産前の心配事として、「おっぱいが出るか心配だった」などの意見が多くありました。そのため、保健センターで、母子健康手帳発



名張版ネウボラ ※出産・乳幼児期
本年度からの取組み

行日と合わせ、助産師による相談「安心育児・おっぱい教室」を開催。こども支援センターかがやきでも、毎週水曜日と木曜日に開催しています。

また、出産を終え退院したあと不安を抱きやすいときに保健師や助産師が電話を掛ける「生後2週間目全戸電話相談」を実施。相談できる機会を増やしています。一方で、体調不良を訴える妊婦

や、電話相談などで不安が大きい妊婦には、保健師や助産師が個別訪問し相談を行う「個別妊娠中健康相談」で対応しています。

こうした産前産後の取組みを、保健師や助産師が「母子保健コーディネーター」として、これまでの子育て支援とつなぐたり、支援者同士の連携を図ったりすることで、妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を目指します。

育児を応援する施設

身近な保育所(園)での子育て支援 マイ保育ステーション

赤目保育所/赤目町 448-3 ☎ 63-2803
昭和保育園/丸之内 67-10 ☎ 63-1767

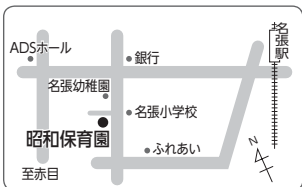
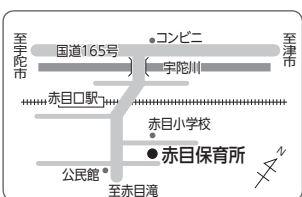
赤目保育所・昭和保育園では、おもちゃや絵本などを用意しています。1年に1度、半日の無料保育体験が利用できます(1歳以上)。

対象 市内在住で、母子健康手帳の交付を受けた妊婦、未就園児とその家族

開館時間 午前9時~午後4時(平日) ※行事などにより変更する場合があります。

初回の持ち物 印鑑、母子健康手帳(妊婦)

◎登録・利用料は無料



子育て全般を支援 こども支援センターかがやき

桔梗が丘西 3-3-107 ☎ 67-0250



親子と、親同士のコミュニケーションの場を設けたり、育児についての相談を受けたりさまざまな子育て支援を行っています。

対象 市内在住で、乳幼児の家族や18歳以下の児童・生徒
開館時間 午前9時30分~午後5時 ※休館日は、日・月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは翌日休館)、年末年始 ◎登録・利用料は無料

安心育児・おっぱい教室 妊婦さんも Welcome ◎参加無料
妊娠中の生活や、育児のちょっとした疑問を助産師がお答えします。

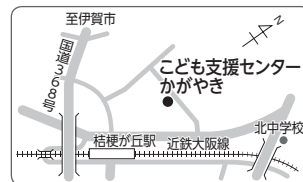
開催日 水曜日・木曜日

◆午前10時~11時30分

和室でほっこりおしゃべりタイム

◆午後1時~2時 個別相談

持ち物 パスタオル1枚、フェイスタオル2枚 母子健康手帳



(※) ネウボラ…フィンランド語で「アドバイスの場所」を意味します。かかりつけの保健師が中心となり、産前・産後・子育てを切れ目なく支援する制度



妊娠中からまちの保健室に相談に来ていたママが産産報告

鴻之台・希中央地区 まちの保健室 ☎63-0805

開室時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

所在地 鴻之台1-2 (中央ゆめづくり館内)

◎他の地域のまちの保健室について詳しくは、地域包括支援センター (☎63-7833) へお問い合わせください。

チャイルドパートナー

鴻之台・希中央地区 まちの保健室
三永 拡子 (看護師)



気軽に立ち寄って 何でも話を聞かせてください

ママたちへの積極的な声掛け

鴻之台・希中央は、新しい住宅地で若い転入者も多く、他の地域よりも、子育て世代に対しての見守りが必要としている地域です。そこで、地域の広場「さらさらひろば」に毎回スタッフとして参加して、まずはママたちに顔を覚えてもらうことから始めました。広場では、できるだけたくさんの

ママたちに声を掛けています。広場に参加するママを毎回見ていると表情が違ったり、雰囲気が変わったりする時があります。そういったときには「最近どう？ ういっただきには「最近どう？ しんどくない？」などと声を掛けています。日ごろ一人で子育てを頑張っているママの中には辛くて涙を流す人もいます。そんな子育てに対するママの不安を少しでも取り除ける

木田様 三永様 (まちの保健室鴻之台希中央地区)
まさかお手紙を書くとは思っていません(笑)
けれども、お二人に今までの感謝の思いを
どうも長い長いお時間から、私、私成の気持ちを
形にしたいと思ひ、筆を執りました。
本当に暖かく、良いお話を
ありがとうございました。
何處か私を苦しめてくれたり、
お二人は、毎日毎日、お仕事の間も
構わず、私達の話を聞いて下さいます。
本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
何處か私を苦しめてくれたり、
お二人は、毎日毎日、お仕事の間も
構わず、私達の話を聞いて下さいます。
本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
何處か私を苦しめてくれたり、
お二人は、毎日毎日、お仕事の間も
構わず、私達の話を聞いて下さいます。
本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

子育て中のママから届いた感謝の手紙

本当にありがとうございました。
日頃から、いろいろ保育園です。
お二人にお会いできるのは本当に嬉しく思っています。
本当に嬉しいです。
暖かく、お二人に出会えて本当に良かったです。
毎日、不安でいっぱいでしたが、楽しく明るい気持ち
になりました。
ありがとうございました。
お二人は、お身体を大切に頑張って、お仕事頑張ってくださいね。
何處か私を苦しめてくれたり、
お二人は、毎日毎日、お仕事の間も
構わず、私達の話を聞いて下さいます。
本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

たらしっています。

不安を持つママに寄り添う

初めての出産で、すごく不安が
ついていたママが、何度もまちの
保健室に来てくれ、だんだん笑顔
が見られるようになりました。そ
して本人から感謝の手紙をいただ

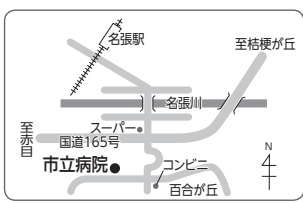
きました。とても嬉しかったです
し、寄り添うことの必要性和重要
性をあらためて感じました。
まちの保健室は、散歩や買い物
のついで、広場に参加したときな
どに、気軽に立ち寄っていただけ
る場所です。子育ての悩みや不安
はもちろん、愚痴など何でも聞か
せてください。

育児を応援する施設

24時間365日の医療体制
小児救急医療センター
名張市立病院 / 百合が丘西 1-178
☎61-1100 (代表)



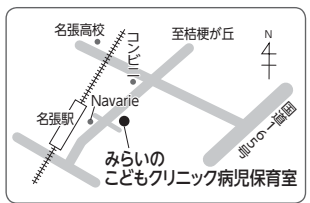
対象 入院など二次救急医療を必要とする次に該当する中学生以下の子ども
▼救急車で搬送された子ども
▼市内の医療機関や応急診療所から紹介された子ども
※ 市内の医療機関、応急診療所が診療していない時間帯は、事前に市立病院にお電話ください。症状などをお聞きした上で受け入れを行います。
※ けがや交通事故など外科系疾患は除きます。また病状により必要と判断した場合は、救急当番病院や三次医療機関などに搬送します。
◆コンビニ受診とならないようにご協力をお願いします。



病気の子どもの保育
病児・病後児保育室
みらいのこどもクリニック / 希中央4-2 2階
☎48-6328



対象 次の全ての条件を満たす子ども
▼保育所(園)・幼稚園、小学校などに通う3年生以下の子ども
▼病気中もしくは病気の回復期で、集団保育などが困難な子ども
▼保護者が就労などで、家庭で保育を受けることが困難な子ども
※ 病気の種類や内容により、利用できない場合があります。
開室時間 午前9時～午後6時(木曜日は正午まで、土曜日は午後5時まで / 小児科の休診日は休室)
利用料 1回1,000円(布団、飲み物など別途実費負担あり)
持ち物 健康保険証、印鑑、医師連絡票など
申込 当日午前8時以降に、電話で問い合わせ先へ(定員3人)



コンビニ受診…緊急性の低い軽症の患者が、休日や夜間の救急外来を受診すること



特集 **ありのママで** ～不安のない子育て環境を目指して～

地域の子育て力

主任児童委員でもあり、地域の広場「おじゃまる広場」の代表として活動する草部豊美さんに、つつじが丘・春日丘地域の子育て支援についてお話を聞きました。

主任児童委員

つつじが丘・春日丘地域担当
草部 豊美さん

人や地域との つながりの大切さを伝えたい



「こんにちは赤ちゃん訪問」で 孤独な子育てを無くしたい

主任児童委員である私が地域に住む子育て中のママに初めて会う機会が、「こんにちは赤ちゃん訪問」です。



こんにちは赤ちゃん訪問でお届けする情報

生後3カ月までの乳幼児宅全戸を訪問する事業で、市から委託を受け実施しています。つつじが丘・春日丘地域では、年間約100人の赤ちゃんが生まれていますので、私が主任児童委員になってから4年間で延べ400人の地域に住むママと話をしたことになります。

訪問では、母子の健康状態の確認や、市から預かった子育て支援や予防接種の情報などをお届けしています。また、市から預かった調査票を基に「心配事はあるか」「育児への協力は得られているか」「協力者はいるか」などを聞き取ります。特に孤独感を持って子育てをしていないかというところを注意しています。

核家族が増える中で必要となる地域とのつながり

実家が近く、そしてパパも育児に積極的で、育児に対して特に不安は無いという人もいます。一方で、結婚を機に県外から引っ越してきたて実家からの支援が得にくいなどの理由で、孤独な子育てをしているママがいます。そんなママには不安解消の方法や、相談できる窓口を紹介しています。

訪問で必ず話すことがもう一つあります。それは、災害への備えです。訪問する多くが核家族。昼間は赤ちゃんとママだけという家庭が多く、「大規模災害が起きたとき、頼りになるのは、近所や地域の皆さん」と地域とのつながりの大切さを訴えています。

訪問した後で、記録を作成し、月に一度、市内全ての主任児童委員と、健康支援室の保健師が集まる会議で報告しています。支援が必要な家庭には、全員で適切な支援を考えています。また、訪問したときに、専門的な対応が必要と考えられる場合は、すぐに市に報告し、保健師や助産師による支援につなげています。

地域の子育てを見守る 「おじゃまる広場」

地域と関わる一つの手段として、そして子育て支援の場として紹介しているのが、地域の広場「おじゃまる広場」です。

つつじが丘公民館で開催する広場は、地域に住む子どもやママを見守ろうと、29人のボランティア



こんにちは赤ちゃん訪問で「おじゃまる広場」を紹介する草部さん。地域とのつながりの大切さを訴えます

草部さんに紹介してもらった
「おじゃまる広場」に
今度参加してみます



井上 友海さん
彩音ちゃん

子育てしていると、イライラしたり、叱りすぎたりすることがあります。草部さんから「子育てでイライラすることは当たり前のこと」と言われ、少しホッとしました。

また、幼稚園の情報や「おじゃまる広場」の情報ももらえてよかったです。面白そうなイベントがあったので、今度子どもと一緒に参加してみようと思います。

「おじゃまる広場」で友達も
でき、リフレッシュ
しています

山中 絵理さん
琴葉ちゃん



結婚を機に、つつじが丘に引っ越してきました。子どもを通しての友達がほしくて、「おじゃまる広場」に参加しました。今は友達もでき、子育ての悩みや、愚痴などを聞いてもらっています。聞いてもらうだけでスッキリするものなんです。おじゃまる広場」でリフレッシュしています。



ボランティアの皆さんの見守りの中、参加親子は自由に楽しんでいます。

が運営しています。広場でのママたちは、子どもと一緒に遊んだり、友達との話をしたり、ボランティアと話したりと自由に楽しんでいます。広場に参加いただくと、他の子

私の中学時代にも赤ちゃん
との交流があった
らよかったな



竹中 佐江子さん
桃李くん

母校の南中学校で「赤ちゃん」と中学生の触れ合い」をしていることを知り、懐かしさもあり参加しました。生後4カ月ということもあり、不安な部分もありましたが、中学生たちはうまく抱っこをしてくれました。命の重さや大切さを感じてもらえたのではないのでしょうか。私の中学時代にもこんな交流があったらよかったなと思いました。

地域には、子育てを支援する人がたくさんいる

こうした「おじゃまる広場」の運営に対して、つつじが丘・春日

どもたちを見て、自分の子どもが年齢を重ねるとどんな風に成長していくかが想像できます。また、ボランティアが赤ちゃんを抱っこしますので、日ごろママに甘えることを我慢しているお兄ちゃんお姉ちゃんと触れ合う大切な時間にしてほしいと思います。毎回、ママや子どもたちが楽しんで参加できるように読み聞かせや、手遊び、イベントなどを企画しています。また、昨年10月からは広場の事業とは別に、南中学校の生徒と赤ちゃんが触れ合う事業も実施しています。中学生には、命の大切さを知ってもらうよい機会になっていくようです。抱っこしたり、参加したママの話の聞いたりしたことを親になったときに役立ててもらえたら嬉しいですね。

子育て中のママには、たくさん地域の皆さんが子育てに関わっていることを知ってもらいたいですね。そして、「自分一人では何かしなければ」と考え込まず、頼れるところは、どんどん頼ってほしいですね。

丘地域からも支援をいただいています。去年のクリスマス会では、地域の役員の方々がサンタクロースの姿で登場し、子どもたちにも喜んでいただきました。地域全体で子育てを応援したいという思いが伝わってきます。



中学生と赤ちゃんの触れ合い体験(南中学校)

地域の広場

市内には、「おじゃまる広場」のほかにも、各地域で公民館・市民センターなどの施設を利用しながら、地域の人たちが集い、親子が気軽に遊べる広場が各地域で実施されています。

「地域の広場」は、民生委員・児童委員、区長、ボランティアなどの皆さんの協力によって支えられています。

◎開催日は変更になる場合があります。
◎保育所(園)、幼稚園でも広場を開催しています。詳しくは、各保育所(園)、幼稚園または、こども支援センターかがやき(☎67-0250)へお問い合わせください。



広場名	場所	開催日時(原則)
さつきっ子広場	さつき台第2集会所	第3木曜日 午前10時~11時30分
百合が丘つどいの広場	百合が丘東第3集会所	第2・4・5金曜日 午前10時~正午
スキップ広場	百合が丘市民センター	第2火曜日 午前10時~正午
おじゃまる広場	つつじが丘公民館	月2・3回 火曜日 午前10時~11時30分
くらっこ広場	蔵持公民館	第2水曜日・第4木曜日 午前10時~11時30分
わいわい親子の広場	梅が丘市民センター	第1金曜日 午前10時~正午
ききょうなかよし広場	桔梗が丘公民館	第3火曜日 午前10時~11時30分
きらきらひろば	防災センター2階(鴻之台)	第1・3木曜日 午前10時~11時30分
忍たま広場	赤目公民館	第4水曜日 午前10時~11時30分
みはたっこ	美旗市民センター	第3水曜日 午前10時~11時30分
スマイリーキッズ&池ママ会	池の台集会所	第3金曜日 午前10時~正午・土曜日 不定期
マーヤにこにこ広場	妙典寺会館(本町)	第1・3金曜日 午前10時~11時30分
すずらん台なかよし広場	すずらん台市民センター	第1金曜日 午前10時~11時30分
すずらん台ちびっこクラブ	すずらん台東集会所	第2・4木曜日 午前10時30分~正午
チャイルドサークルひまわり	南富貴ヶ丘集会所	第1・3・4水曜日 午前10時~11時30分
箕曲ももちゃん広場	箕曲公民館	第4火曜日 午前10時~11時30分

※「スマイリーキッズ&池ママ会」は池の台地区、「すずらん台ちびっこクラブ」はすずらん台地域、「箕曲ももちゃん広場」は箕曲地域、第2水曜日の「くらっこ広場」は蔵持地域の住民が対象。「チャイルドサークルひまわり」は主に比奈知、富貴ヶ丘、滝之原地区の住民が対象となっています。



特集 **ありのママで** ～不安のない子育て環境を目指して～

人と人・人と地域をつなぐ

母子の健康支援を担当する上田紀子保健師に、妊娠から育児までの市の支援体制、そして、今後の市の支援はどうあるべきかを聞きました。

母子保健
コーディネーター

健康支援室
上田 紀子(保健師)

妊娠中から必要とする 支援を行き届かせたい

全ての妊婦と乳幼児の
保護者に寄り添う支援へ

これまでの市の子育てに関する相談・支援は、心配を抱えていることが分かった親子を対象とするものが中心でした。しかし、妊婦アンケートの結果から、不安を抱く妊婦が多くなっていることが分かりました。そこで、妊婦からの要望が多かった、助産師による母乳育児や産前産後の体調を相談できる「安心育児・おっぱい教室」や、産後不安な時期

の全てのママに保健師や助産師から電話を掛ける「生後2週間目全戸電話相談」を始めました。

搾乳のことを聞こうと「安心育児・おっぱい教室」に参加した長末麻衣子さん(左上写真中央)は、「子どもが母乳をしつかり飲んでいくかどうか心配だったとき、市から電話があり『おしっこが出ていたら大丈夫』と言われ、安心できました」と、「生後2週間目全戸電話相談」が不安解消の手助けになったと話してくれました。



人形を使って沐浴体験をする「となりのまごちゃん応援教室」の参加者

地域の温かい見守り中での支援

この支援体制で欠かせないのが、身近な地域の中での見守りです。特に知識や経験豊富なシニア世代が子育てで支援に参加することが期待されています。8月にはそのまごちゃん応援教室を開催。もうすぐ孫が産まれる人や、地域の子育て支援に関心のある人などが参加しました。

また、直接的な支援だけでなく、地域の中でのさりげない声掛けや無理のない応援が、子育てを負担に思ったり、不安を抱いたりする親に心のゆとりをもたらしてくれます。

これまでは、子育て不安の強い家庭を保健師や助産師が直接支援してきました。これからは、保健師や助産師の支援とともに、まちの保健室や主任児童委員、子育てボランティアの皆さんなどの温かい見守りの中で、家庭の子育て力を引き出せたらと思います。

人と人、人と地域をつなぐことで、切れ目のない支援につなげ、不安のない子育て環境を目指します。



助産師による「安心育児・おっぱい教室」

日時 11月21日、12月19日午前10時～
11月28日、12月12日・26日午後1時30分～
※ 全て金曜日。母子健康手帳発行教室同時開催
場所 保健センター(朝日町)
持ち物 バスタオル1枚、フェイスタオル2枚、
母子健康手帳

こうした産前産後の

支援強化と、私たち市の保健師や助産師が母子保健コーディネーターとして中心になり、まちの保健室や主任児童委員、地域と連携していくことで、全ての妊婦、乳幼児の保護者に寄り添う「伴走型」の相談・支援体制を目指します。それが「名張版ネウボラ」です。



「産み育てるに やさしいまち名張」へ

1ページに登場していただいた青山久美子さんが10月に無事3人目の出産を終え、結愛ちゃんの誕生を家族と喜びました。

青山さんは、「子どもは多いほど楽しい」と話します。地域にとっても子どもが多いと、まちに活気が溢れます。子どもは地域の宝です。しかし、昔と違い核家族が増え、祖父母などからの子育て支援を得にくい家庭が増え、孤立した子育てが増えていきます。同じ地域に住む者として、自分の子や孫と同じように応援しませんか。「赤ちゃんかわいいね」「しんどくない?」こんな優しい声掛けから始めてみてはどうでしょうか。

子育てに関心を持つ少しおせっかいな人が増えたとき「産み育てるにやさしいまち名張」に近づくのではないのでしょうか。

◀ 青山 大介さん・隼斗くん・久美子さん・結愛ちゃん・梨乃ちゃん(左から)

アドバンスコープ
ADSホール **催物**

- ☎ 64-3478
- **第66回人権週間記念行事**
ふれ愛コンサート
日時 12月7日(日) 午後1時30分～4時
◎入場無料
☎ 人権・男女共同参画推進室
☎ 63-7909
- **富貴の森フェスティバル**
日時 12月13日(土) 午前10時～正午
◎入場無料
☎ 富貴の森保育園 ☎ 42-8980
- **第24回市民コンサート 第九**
日時 12月14日(日) 午後2時～4時30分
入場料 前売り1,000円(当日1,200円)
※高校生以下は無料
☎ 中野 ☎ 090-5612-4989
- **伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団**
第48回定期演奏会
日時 12月20日(土) 午後7時～9時30分
入場料 一般…1,000円、高校生以下…500円
☎ 田森 ☎ 090-7917-2787
- **RMD. style ~2014 VOL4**
日時 12月21日(日) 午後5時30分～8時
◎入場無料
☎ RMD. studio
☎ 090-4798-8331
- **三重県アンサンブルコンテスト**
中学校西地区大会
日時 12月25日(木)
午前9時55分～午後3時45分
◎入場無料
☎ 桔梗が丘中学校 ☎ 65-1726

地産地消「家庭でできるクリスマス料理講習会」受講者募集

日時 12月5日(金) 午前10時～正午
場所 名張公民館
内容 地元食材を使ったクリスマス料理の調理、試食、懇談会
講師 西田 ルミ子さん(管理栄養士)
定員 30人 ※先着順
受講料 1,000円(材料代)
申込 11月25日(日)までに、電話で問い合わせ先へ
☎ 消費生活協議会事務局(総合窓口センター内) ☎ 63-7416



「認知症サポーター養成講座」受講者募集

認知症の人への対応方法や認知症について学びませんか。
日時 11月29日(土) 午後1時30分～
場所 市役所1階大会議室
申込 11月28日(金)までに、電話で問い合わせ先へ ◎受講無料
☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833

認知症の人と家族の会
「伊賀地区つどい・交流会」を開催

介護者同士の情報交換、近況報告を行います。
日時 11月25日(火) 午後1時30分～4時
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
参加費 200円 ※認知症の人は無料。家族の会会員は100円
◎申込不要。認知症の人が参加する場合は、事前に問い合わせ先へ
☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833

「ともに生きる～障がい者と育む地域社会をめざして～」を開催

日時 12月21日(日) 午後1時30分～3時30分
場所 市役所1階大会議室
内容 障害者の権利擁護についての講演
講師 又村 あおいさん(早稲田大学文化構想学部臨時講師)
定員 80人 ※先着順
申込 12月1日(日)までに、電話やファクス、電子メールなどで問い合わせ先へ
※申込用紙は市ホームページから出力可
☎ 高齢・障害支援室 ☎ 63-7591
FAX 63-4629 ☎ shien@city.nabari.mie.jp

「名張市立学校・園美術展覧会」を開催

幼稚園・小中学校の子どもたちが一生懸命取り組んだ作品約1,000点を展示します。
日時 11月28日(金)～12月1日(月)
午前9時～午後4時30分(最終日は正午まで)
場所 名張小学校体育館
内容 図画、工芸・工作、書写 ◎入場無料
☎ 教育センター ☎ 64-8801

税金や会計で悩んでいませんか?
「無料税務相談会」を開催

日時/場所
▼11月15日(土) 午後1時30分～4時30分 / 産業振興センターアスパ4階(南町)
▼12月13日(土) 午後1時30分～4時30分 / ハイトピア伊賀3階(伊賀市上野丸之内)
申込 事前に、電話で問い合わせ先へ
◎予約優先(1人30分程度)
☎ 東海税理士会上野支部 ☎ 51-0932

国津の杜の行事
☎はぐくみ工房あららぎ ☎62-6920

- **韓国料理教室**
李さんお勤めの韓国料理を作りましょう。
日時 12月3日(日) 午前10時～正午
講師 李 辰淑さん 定員 12人
参加費 1,200円(材料費含む)
持ち物 エプロン、三角巾、タオル
- **ストレッチ体操教室**
辻 明子さんのストレッチ体操で血行を良くし日々の疲れを癒しましょう。
日時 12月5日(金)
午前10時～11時30分
講師 辻 明子さん
定員 16人
参加費 300円
持ち物 敷きマット、屋内用靴、タオル
◆ ◆ ◆ ◆ ◆
申込 11月10日(日)から28日(金)までに、電話で問い合わせ先へ
※先着順。参加者が少ない場合は中止



放課後児童クラブのご案内

放課後児童クラブは、仕事などで昼間に保護者が自宅にいない小学生を対象に開設しています。
開設時間(原則) ▼授業のある日…下校時～午後6時 ▼授業のない日…午前9時～午後6時
※日曜日、祝日、年末年始、お盆休みなどは休み
◎申込方法など詳しくは、開設時間中に各クラブへお問い合わせください。

は休み
◎申込方法など詳しくは、開設時間中に各クラブへお問い合わせください。



☎ 子ども家庭室 ☎ 63-7594

小学校区	児童クラブ名(愛称)	所在地	電話番号
名張	なばりっこ	丸之内55	61-1883
蔵持	すまいるキッズ	蔵持町原出338	64-7530
梅が丘	リトルクラブ	梅が丘北2-272	61-0165
薦原	Komo ² キッズ(コモコモキッズ)	薦生1595	61-0877
美旗	フレンズ	新田117-2	66-0838
比奈知	ともがき	下比奈知1432	68-9981
すずらん台	ぱれっと	すずらん台東3-219	68-7030
錦生赤目	げんきっず	赤目町檀116	63-0389
箕曲	みのわっこクラブ	夏見351	64-0594
百合が丘	あおぞら	百合が丘東9-1	64-5114
つつじが丘	クリスタルジュニア クリスタルジュニアII	つつじが丘北3-5	68-4595 68-4596
桔梗が丘	なかよしクラブ	桔梗が丘3-2-67	66-5455
桔梗が丘東	いろえんぴつ	桔梗が丘7-1-86	66-4804
桔梗が丘南	ともだちクラブ	桔梗が丘5-12-38	65-0828

読者の声
広報メールサポーターから...

10・4号掲載「知っ得! 秋のお出掛け情報 赤目四十八滝」について ▼大阪の知人に赤目四十八滝の記事を送ってあげました。
▼名張にも全国に誇れる滝があるのだからまた行ってみようかなという気持ちになりました。普段とは違うライトアップを大切な人とぜひ見たいです。

次号予告
平成25年度決算



12月の相談

記載の電話番号は、問い合わせ先です。
開催場所(☎)の連絡先とは限りません。

- 弁護士相談 [12月12日(金)午前10時～午後4時]
 - 交通事故相談 [12月5日(金)・18日(金)午後1時～3時]
 - 行政相談 [12月18日(金)午後1時～3時]
 - 司法書士相談 [12月19日(金)午後1時～4時]
 - 市民・多重債務相談 ※申込不要 [平日 午前8時30分～午後5時15分]
- 申込受付は、11月20日(金)午前8時30分から。先着順
☎ 総合窓口センター ☎ 63-7416
- 人権相談 [12月9日(金)午前10時～午後3時] ☎ 人権センター ☎ 63-7909
 - [12月16日(金)午後1時30分～4時]
 - 介護相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833
◎各地域の「まちの保健室」でも相談を実施。詳しくは地域包括支援センターへ
 - 障害者福祉相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833
 - 年金相談 [12月9日(金)午前10時～午後2時45分] ☎ アスピーア ☎ 059-228-9120
 - 女性弁護士法律相談 ※要予約 [12月5日(金)午前10時～正午、午後1時～3時]
 - 女性相談 [第1・3週 木・金・土曜日 午後2時～7時] ☎ 男女共同参画センター ☎ 63-5336
 - [第2・4週 水・木・金曜日 午後2時～7時]
 - 男性のための相談 [12月11日(金)午後7時～9時]
 - メンタルヘルス相談 ※要予約 [12月18日(金)午前10時～正午・23日(金)午後1時～5時]
 - 若者就職相談 (いけ若者サポートステーション) ※要予約 [平日 午前10時～午後4時] ☎ アスピーア ☎ 22-0039
 - 職業相談 (ハローワークプラザ名張) [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ ふれあい ☎ 63-0900
 - 就農相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ※要予約 ☎ 農業支援センター ☎ 63-7625
 - 女性相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ※DV相談 ☎ ふれあい相談室 ☎ 63-2517
 - 家庭児童相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ ふれあい相談室 ☎ 63-2515
 - 育児相談 [火～土曜日 午前9時30分～午後5時 (日・月曜日、祝日は休館)]
☎ こども支援センターかがやき (桔梗が丘西3) ☎ 67-0250
 - 母子家庭相談 [平日(水曜以外) 午前10時～午後5時] ☎ 子ども家庭室 ☎ 63-7594
 - 子ども相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ ふれあい相談室 ☎ 63-3118
 - 不登校相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ 適応指導教室(百合が丘西) ☎ 63-7830
 - 教育よろず相談 [月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ 教育センター ☎ 64-8801
 - 青少年悩み相談 [平日 午前9時～午後5時] ☎ 青少年補導センター(百合が丘西) ☎ 63-7867
 - 子どもの発達相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ 子ども発達支援センター ☎ 62-1088
 - 乳幼児健康相談 [12月10日(金) 午前9時30分～11時受付] ☎ 保健センター ☎ 63-6970
 - 食生活・健康相談 [12月2日(金) 午前9時～11時] ※要予約 ☎ 健康支援室 ☎ 63-6970
 - こころの健康相談 [12月24日(金) 午後2時～4時] ※要予約 ☎ 伊賀保健所 ☎ 24-8076
 - がん・難病相談 [12月20日(金) 午後1時～4時] ☎ 勤労者福祉会館 ☎ 63-5515
 - 在宅医療相談 [平日 午前9時～午後5時] ☎ 在宅医療支援センター ☎ 48-7840

15地域 まちづくり仕掛け人

15の地域づくり組織で積極的にまちづくりに取り組む皆さんをリレー形式でご紹介します。

☎ 地域経営室 ☎ 63-7484

(一社) 青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会

齋藤 公太郎 さん



教室に入った学習支援「ほめほめ隊」

青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会では、「人々が集い育む教育文化」を地域ビジョンの基本方針の一つとしています。その具体的な活動の一つが、百合が丘小学校で学習支援をする「ほめほめ隊」です。

「ほめほめ隊」は、平成22年、当時の学校長から、地域づくり協議会に「地域と子どもがつながる機会を作ってほしい。教室に入っ話がある、ボランティアを募集し、活動を開始しました。現在は、「子どもたちと関わるのが楽しい。少しでもお手伝いしたい」と約50人がボランティア

として登録。小学校から依頼のある国語、算数、家庭、図工などの授業で学習支援を行っています。授業に集中できない子どもたちには「先生の話をよく聞こうね」などと声を掛けています。また、事前に学校からの連絡を受ける学習内容を確認し、先生が授業を進めやすいように子どもたちを見守っています。

子どもとのつながりから明るく活気ある地域へ

低学年のころ落ち着きがなかった子が、高学年になり、しっかりとしていく姿を見ると嬉しく思います。また、子どもたちは学校以外の場所でも「齋藤さん」と声を掛け



家庭の授業を見守るボランティア

てあいさつしてくれそうですし、中学生になった子どもたちも帰宅途中に「ただいま」とあいさつしてくれます。このように、地域の大人と子どもたちの間につながりができてきたように思います。こうした子どもたちとのつながりから、地域全体のつながりに広がり、明るく活気のある地域になってほしいと思います。

名張ひなち湖紅葉マラソン大会に伴う交通規制

☎ 名張市体育協会(武道交流館いきいき内) ☎ 62-4141

ひなち湖 大会本場 国道368号

【通行止め区間】

- 午前8時～午後1時 比奈知ダム堰堤～比奈知湖左岸道路(迂回道路なし)
- 午前10時40分～11時30分 国道368号・天王大橋～横矢橋(迂回道路は右岸市道)

開催日 11月16日(日)

新成人の皆さんへ 成人式は1月11日(日)です

日時 平成27年1月11日(日) 午後零時30分受付開始。午後1時～
場所 アドバンスコープADSホール(松崎町)
対象 11月30日現在、名張市に住民登録がある平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの人 ◎12月中旬に入場券を送付。市外に住民登録がある人が出席を希望する場合は、12月12日(金)までに、電話で問い合わせへ
☎ 文化生涯学習室 ☎ 63-7892

広告

伊賀地区発着バスツアー **発売中**
越前海岸カニツアー

JTB 国内旅行・海外旅行・出張・オリジナルバスツアー
㈱三重旅行サービス アピタ名張店
名張市下比奈知字黒田 3100-1 アピタ名張店内 1階

営業時間 午前10時～午後8時
☎ 68-5181 FAX 68-5222
http://www.jtb-mts.com

広告

少人数の家族婚から本格披露宴まで
只今ご予約受付中

平日限定ランチも好評営業中!!
桔梗が丘ウェルジュ
〒518-0621
名張市桔梗が丘1-1-3
TEL 0595-67-1122